

平成27年度決算に係る

定期監査調書

平成28年5月

鳥取県男女共同参画センター

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	収入証紙取扱額調べ	9 頁
8	収入事務処理状況調べ	9 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	10 頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	10 頁
11	不納欠損額調べ	10 頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	11 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	19 頁
14	財産に関する調べ	19 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	19 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	19 頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	19 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	19 頁
19	寄附物件の受納状況調べ	19 頁
20	備品の処分状況調べ	20 頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	20 頁
22	普及啓発・人材育成事業等の概要	21 頁
23	情報収集・提供事業の概要	24 頁
24	相談事業等の概要	25 頁
25	活動・交流の支援の概要	26 頁
26	鳥取県男女共同参画推進員の状況	27 頁
○	意見、要望等	29 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
男女共同参画センター		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供に関すること。</li> <li>・ 男女共同参画社会の形成に関する講習会の開催及び指導者の育成に関すること。</li> <li>・ 男女共同参画社会の実現を目的とした団体及び個人に対する活動拠点の提供並びにこれらの相互の交流及び連携に関すること。</li> <li>・ 性別による差別的な取扱いその他男女共同参画社会の形成を阻害する要因となっている問題に係る相談に関すること。</li> <li>・ 男女共同参画推進員事務局</li> </ul>

4 職員の定員、現員調べ

（平成28年4月1日現在）

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該年度	27.4.1現在	当該年度	27.4.1現在	当該年度	27.4.1現在	当該年度	27.4.1現在	
定 員	4	4					4	4	所長 1 次長 1 課長補佐 1 係長 1
現 員	4	4					4	4	
過不足(△)	0	0					0	0	
臨時職員	0	0					0	0	
非常勤職員	9	9					9	9	情報アドバイザー 1 男女共同参画推進コーディネーター 1 相談員 6 非常勤(事務) 1

5 役付職員の調べ

(平成28年 5月 1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
所長	片山 彦志		1	
次長	中本 恵子	3	1	出納員
課長補佐	谷口 卓也		1	

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要																														
<p>共同参画時代の自分磨きセミナー</p> <p>決算（見込）額 1,084千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 1,084千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>V「支え合う」お互いを認め、尊重して、支え合う（1）「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」「誰もが心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 男女共同参画推進の理解者の裾野拡大を図るために、今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちでも興味をもって参加できる講座を開催する。</p> <p>（イ）事業の実施状況 指定講座1講座（1回）、民間団体に企画運営を委託した公募講座2講座（5回）及びよりん彩の直営講座3講座（3回）を行い、合計6講座（9回）を実施した。 *指定講座 講座のテーマが偏らないよう、県の重点施策を踏まえたテーマ（H27：物事を決める場面への男女の参画）を取り上げて民間団体と男女共同参画センターが連携して企画実施する。</p> <p>①指定講座</p> <table border="1" data-bbox="384 658 1513 1167"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日 会場</th> <th>テーマ</th> <th>&lt;主催者&gt; 講師</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>7月12日(日) 鳥取県立図書館</td> <td>「女性が輝く」をアタリ前に</td> <td>&lt;鳥取夫婦別姓と女性の地位向上を考える会&gt;</td> <td>69名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">                     &lt;第1部&gt; 碧川かた 朗読劇                      &lt;第2部&gt; フォーラム“女性が輝く”を当たり前に                      ・基調講演 中永廣樹さん                      ・パネルディスカッション                      ・テーブル討議                 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>②公募講座</p> <table border="1" data-bbox="384 1240 1513 2007"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日 会場</th> <th>テーマ</th> <th>&lt;主催者&gt; 講師</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9月28日(月) 赤碕地区公民館 10月12日(月) 関金町水車の郷 12月14日(月) 赤碕地区公民館 3月14日(月) 赤碕地区公民館</td> <td>                     男の料理教室                      ・料理教室を行い男性を家事参画へ導入                      ・家事参画を契機に男女共同参画を考える話し合い                 </td> <td>                     &lt;赤碕男の料理教室&gt;                      ・各料理の料理人等                      ・佐藤淳子さん（とっとり震災支援連絡協議会）                 </td> <td>148名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2月16日(火) 米子全日空ホテル</td> <td>「今こそ、ワーキングウーマンへ伝えたいこと」</td> <td>                     &lt;鳥取県経済同友会西部地区&gt;                      ・稲村和美さん（尼崎市長）                 </td> <td>133名</td> </tr> </tbody> </table>		開催日 会場	テーマ	<主催者> 講師	参加者	1	7月12日(日) 鳥取県立図書館	「女性が輝く」をアタリ前に	<鳥取夫婦別姓と女性の地位向上を考える会>	69名			<第1部> 碧川かた 朗読劇 <第2部> フォーラム“女性が輝く”を当たり前に ・基調講演 中永廣樹さん ・パネルディスカッション ・テーブル討議				開催日 会場	テーマ	<主催者> 講師	参加者	1	9月28日(月) 赤碕地区公民館 10月12日(月) 関金町水車の郷 12月14日(月) 赤碕地区公民館 3月14日(月) 赤碕地区公民館	男の料理教室 ・料理教室を行い男性を家事参画へ導入 ・家事参画を契機に男女共同参画を考える話し合い	<赤碕男の料理教室> ・各料理の料理人等 ・佐藤淳子さん（とっとり震災支援連絡協議会）	148名	2	2月16日(火) 米子全日空ホテル	「今こそ、ワーキングウーマンへ伝えたいこと」	<鳥取県経済同友会西部地区> ・稲村和美さん（尼崎市長）	133名
	開催日 会場	テーマ	<主催者> 講師	参加者																											
1	7月12日(日) 鳥取県立図書館	「女性が輝く」をアタリ前に	<鳥取夫婦別姓と女性の地位向上を考える会>	69名																											
		<第1部> 碧川かた 朗読劇 <第2部> フォーラム“女性が輝く”を当たり前に ・基調講演 中永廣樹さん ・パネルディスカッション ・テーブル討議																													
	開催日 会場	テーマ	<主催者> 講師	参加者																											
1	9月28日(月) 赤碕地区公民館 10月12日(月) 関金町水車の郷 12月14日(月) 赤碕地区公民館 3月14日(月) 赤碕地区公民館	男の料理教室 ・料理教室を行い男性を家事参画へ導入 ・家事参画を契機に男女共同参画を考える話し合い	<赤碕男の料理教室> ・各料理の料理人等 ・佐藤淳子さん（とっとり震災支援連絡協議会）	148名																											
2	2月16日(火) 米子全日空ホテル	「今こそ、ワーキングウーマンへ伝えたいこと」	<鳥取県経済同友会西部地区> ・稲村和美さん（尼崎市長）	133名																											

事業名	概要			
③直営講座				
	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	4月26日(日) 倉吉未来中心	NHK連続テレビ小説からみた女性の生き方～「おはなはん」から「マッサン」まで～	・下地久美子さん(女性ライフサイクル研究所 フェリアン)	62名
2	9月26日(土) 米子コンベンションセンター	第一線ビジネスマンが語る「楽しい男女共同参画」	・宮本英明さん(博報堂D.Yホールディングス)	24名
3	1月31日(日) 倉吉交流プラザ	スポーツから考える性の格差～組織のなかで女性の力をいかに引き出すか～	・溝口紀子さん(社会学者、柔道家、静岡文化芸術大学准教授)	48名
イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定講座を設けることで、活動団体の人脈やノウハウを活かしながら県の重点テーマを掘り下げたセミナーを実施するように努めた。</li> <li>・講座のテーマに対する主要な参加対象層を考慮して重点的な広報活動を行った。</li> <li>・直営の講座では、テーマが同じ分野に偏らないように配慮した。</li> </ul>				
ウ 成果				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定講座では、女性参政権運動に取り組んだ郷土出身の碧川かたを取り上げることにより、女性が輝くための「壁」の克服に向けた参加型のセミナーが活性化し、テーブル討議では本音で話し合いができたと参加者から好評であった。</li> <li>・委託講座では、男性の家事参画及びワーキングウーマンを取り上げて輝く女性への支援に繋がるセミナーを開催した。</li> <li>・直営講座では、NHK「朝ドラ」やイクメン、五輪メダリストなど親しみやすい切り口でセミナーを企画して男女共同参画になじみの少ない方にも参加を仕向けた。</li> </ul>				
エ 課題				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募講座への応募が少ないため、関係団体への積極的な働きかけが必要である。</li> <li>・直営講座は参加しやすい土、日曜日に開催しているが、さらなる広報活動の充実と、託児付き講座の充実など参加しやすくする工夫が引き続き必要。</li> <li>・講座開催に当たっては他の団体の同種のセミナーと重ならないように、情報収集と日程調整が重要。</li> </ul>				

事業名	概	要
<p>イクメン・ケア メン養成セミナー 一支援事業 決算（見込）額 55千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 55千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>V「支え合う」 お互いを認め、 尊重して、支え 合う （1）「それぞ れの個性と能力 が発揮できる社 会」「誰もが心 豊かに暮らせる 男女共同参画社 会」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 子育て世代であり、これからの男女共同参画を支える主体となる有職男性層に対し、家庭における協働の具体的なイメージを持ってもらい、職場における男性の家庭進出の機運の醸成を図るために、県内の企業・経済団体等が開催する社内研修へ講師を派遣する。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>&lt;第1回&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施企業 FDK鳥取株式会社（岩美町）</li> <li>・日 時 6月5日（金）午後1時30分～2時30分</li> <li>・テ ー マ ワーク・ライフ・バランス</li> <li>・講 師 福井 正樹さん（ファザーリング・ジャパン中国支部）</li> <li>・参加者 57人</li> </ul> <p>&lt;第2回&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施団体 琴浦町人権・同和对策雇用促進協議会（琴浦町）</li> <li>・日 時 3月1日（火）午後3時～4時30分</li> <li>・テ ー マ イクボス養成セミナー</li> <li>・講 師 福井 正樹さん（ファザーリング・ジャパン中国支部）</li> <li>・参加者 24人</li> </ul> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家事参画の前提となるワーク・ライフ・バランスは、従業員側が一方的に享受するものではなく、企業においては業務効率化による収益率向上と同一線上にあること、管理職や男性従業員の意識改革が必要であること等の説明に参加者から共感があった。</li> </ul> <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業における女性の活躍推進と男性従業員の意識改革の取り組みは、今後さらに重要となってくる課題であり、企業への働きかけを男女共同参画推進課と連携して充実させていく必要がある。</li> </ul>	

事業名	概	要																											
男女共同参画推進人材育成協働事業  決算（見込）額 631千円  （財源内訳） 一般財源 631千円  ○将来ビジョン V「支え合う」 お互いを認め、 尊重して、支え 合う （1）「それぞ れの個性と能力 が発揮できる社 会」「誰もが心 豊かに暮らせる 男女共同参画社 会」	ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 男女共同参画を推進するキーパーソンとなる人材を育成するために、知識やスキルなどの向上を目的とした様々なテーマの講座を開催。  （イ）事業の実施状況 指定講座1講座（1回）、民間団体に企画運営を委託した公募講座2講座（4回）及びよりん彩の直営講座2講座（2回）を行い、合計5講座（7回）を実施した。 ＊指定講座 講座のテーマが偏らないよう、県の重点施策を踏まえたテーマ（H27：物事を決める場面への男女の参画）を取り上げて民間団体と男女共同参画センターが連携して企画実施する。  ①指定講座 <table border="1" data-bbox="371 741 1501 1395"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日場</th> <th>テマ</th> <th>&lt;主催者&gt;</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月25日（日） 新日本海新聞社中部本社ホール</td> <td>女性の社会参画が地域の未来を決める ～現状維持でいいのか？～  ○基調講演 星川淑子鳥取大学教授 ○ステージセッション 「現状維持でいいのか？」 ・女性の社会参画による地域の活性化について4グループ別に発表 &lt;第1&gt;地域づくり &lt;第2&gt;働く場 &lt;第3&gt;自治体 &lt;第4&gt;議会 ・パネリストと会場との意見交換</td> <td>&lt;鳥取県男女共同参画をすすめるネットワーク&gt;</td> <td>85名</td> </tr> </tbody> </table> ②公募講座 <table border="1" data-bbox="371 1462 1501 2033"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日場</th> <th>テマ</th> <th>&lt;主催者&gt;講師</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9月5日（土） 9月12日（土） 米子市男女共同参画センターかぶりあ</td> <td>第3弾すぐ使える！会話力アップセミナー～女性起業のためのコミュニケーション術～</td> <td>&lt;ルートM ～地域からスタート～&gt; ・石川達之さん（シンガーソングライター講演師） ・谷本恵美さん（インテリアコーディネーター）</td> <td>37名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1月9日（土） 1月10日（日） 倉吉未来中心</td> <td>自己尊重トレーニングファシリテーター養成講座</td> <td>&lt;e・らぼ&gt; ・高山直子さん （NPO法人サポートハウスじょむカウンセラー）</td> <td>25名</td> </tr> </tbody> </table>		開催日場	テマ	<主催者>	参加者	1	10月25日（日） 新日本海新聞社中部本社ホール	女性の社会参画が地域の未来を決める ～現状維持でいいのか？～  ○基調講演 星川淑子鳥取大学教授 ○ステージセッション 「現状維持でいいのか？」 ・女性の社会参画による地域の活性化について4グループ別に発表 <第1>地域づくり <第2>働く場 <第3>自治体 <第4>議会 ・パネリストと会場との意見交換	<鳥取県男女共同参画をすすめるネットワーク>	85名		開催日場	テマ	<主催者>講師	参加者	1	9月5日（土） 9月12日（土） 米子市男女共同参画センターかぶりあ	第3弾すぐ使える！会話力アップセミナー～女性起業のためのコミュニケーション術～	<ルートM ～地域からスタート～> ・石川達之さん（シンガーソングライター講演師） ・谷本恵美さん（インテリアコーディネーター）	37名	2	1月9日（土） 1月10日（日） 倉吉未来中心	自己尊重トレーニングファシリテーター養成講座	<e・らぼ> ・高山直子さん （NPO法人サポートハウスじょむカウンセラー）	25名			
	開催日場	テマ	<主催者>	参加者																									
1	10月25日（日） 新日本海新聞社中部本社ホール	女性の社会参画が地域の未来を決める ～現状維持でいいのか？～  ○基調講演 星川淑子鳥取大学教授 ○ステージセッション 「現状維持でいいのか？」 ・女性の社会参画による地域の活性化について4グループ別に発表 <第1>地域づくり <第2>働く場 <第3>自治体 <第4>議会 ・パネリストと会場との意見交換	<鳥取県男女共同参画をすすめるネットワーク>	85名																									
	開催日場	テマ	<主催者>講師	参加者																									
1	9月5日（土） 9月12日（土） 米子市男女共同参画センターかぶりあ	第3弾すぐ使える！会話力アップセミナー～女性起業のためのコミュニケーション術～	<ルートM ～地域からスタート～> ・石川達之さん（シンガーソングライター講演師） ・谷本恵美さん（インテリアコーディネーター）	37名																									
2	1月9日（土） 1月10日（日） 倉吉未来中心	自己尊重トレーニングファシリテーター養成講座	<e・らぼ> ・高山直子さん （NPO法人サポートハウスじょむカウンセラー）	25名																									



事業名	概要			
	③直営講座			
		開催日場	テーマ	講師
	参加者			
1	10月20日(火) 倉吉未来中心	女性の活躍推進セミナー ～地域や企業等において女性の活躍を進める意義を理解し、自分たちの取り組みについて事例を通して学ぶ～	・佐藤 千里さん (一般財団法人女性労働協会前専務理事)	22名
2	1月28日(木) とりぎん文化会館	女の言い分、男の言い分、やっぱりオープン ～今だからこそ、男女共同参画を考える～	・小松 泰信さん (岡山大学大学院環境生命科学研究科教授)	25名
<p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定講座を設けることで、活動団体の人脈やノウハウを活かしながら県の重点テーマを掘り下げたセミナーを実施するように努めた。</li> <li>・直営講座で、厚生労働省の「女性就業支援全国展開事業」を活用して国の動向や地域、企業等の実情に高い見識をもつ講師を招聘した。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定講座では、各分野の第一線のパネリストの討議を通じて、参加者が女性の社会参画に関する多面的な現状と課題について深く考える場となった。</li> <li>・公募講座では、ビジネスでの活躍を考える女性や活動団体をリードしていく女性を主な対象に実践的なスキルアップを図った。</li> <li>・直営講座では、新たな視点や考え方を講師が提示することで、参加者のモチベーション向上の契機となった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募講座については、企画提案をする団体が固定化しており、新たな団体の発掘・働きかけを進めることが必要。</li> <li>・講座を開催する趣旨やテーマに応じて、その内容に関心を持つ人に情報が届く工夫をさらに進めることが必要である。</li> </ul>				

事業名	概要								
<p>相談に関わる人たちの講座</p> <p>決算（見込）額 334千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 334千円</p> <p>○将来ビジョン V「支え合う」 お互いを認め、尊重して、支え合う （1）「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」「誰もが心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 多様化する相談内容に適切に対応していくためには、相談スキルの向上と併せて様々な視点や考え方を学び続けることが必要。相談業務・支援業務に関わる相談員、担当者、民生児童委員等に対して、男女共同参画の視点を踏まえて相談業務の質の向上を図るための講座を実施。</p> <p>（イ）事業の実施状況 3会場で3つのテーマを設定して開催。</p> <table border="1" data-bbox="416 593 1505 1339"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>テーマと講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 中部</td> <td>           ①開催日 8月25日（火）            ②会場 倉吉交流プラザ 第1研修室            ③テーマ 「支援に携わる者がディスエンパワーしないための意識とスキル」～職場内でハラスメント被害などの相談を受けるあなたへ～            ④講師 高山直子さん（NPO法人サポートハウスじょむカウンセラー）            ⑤参加者数 26人         </td> </tr> <tr> <td>2 西部</td> <td>           ①開催日 9月4日（金）            ②会場 米子コンベンションセンター 第4会議室            ③テーマ 「人間関係問題」を抱える相談者への支援とは            ④講師 海渡 捷子さん（フェミニストセラピー”なかま”代表）            ⑤参加者数 32人         </td> </tr> <tr> <td>3 東部</td> <td>           ①開催日 9月11日（金）            ②会場 とりぎん文化会館 第4会議室            ③テーマ 夫婦のコミュニケーションー怒りのマネジメントー            ④講師 谷本 恵美さん            （カウンセリングルーム「おーぷんざはーと」代表）            ⑤参加者数 28人         </td> </tr> </tbody> </table> <p>◆総参加者数 86人</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・現場の相談員が実際に受講したい講座を実施するために、テーマや講師の選定等については相談員中心に話し合っって企画を練った。</p> <p>ウ 成果 ・相談員や支援者が疲弊せずに、モチベーションを保ちながら相談に対応できる手法について、第一人者である講師の指導から、参加者は自分の業務につながるヒントや気づきを吸収できた。</p> <p>エ 課題 ・今後とも現場のニーズに合致した内容の講座を企画していく必要がある。</p>	地区	テーマと講師	1 中部	①開催日 8月25日（火） ②会場 倉吉交流プラザ 第1研修室 ③テーマ 「支援に携わる者がディスエンパワーしないための意識とスキル」～職場内でハラスメント被害などの相談を受けるあなたへ～ ④講師 高山直子さん（NPO法人サポートハウスじょむカウンセラー） ⑤参加者数 26人	2 西部	①開催日 9月4日（金） ②会場 米子コンベンションセンター 第4会議室 ③テーマ 「人間関係問題」を抱える相談者への支援とは ④講師 海渡 捷子さん（フェミニストセラピー”なかま”代表） ⑤参加者数 32人	3 東部	①開催日 9月11日（金） ②会場 とりぎん文化会館 第4会議室 ③テーマ 夫婦のコミュニケーションー怒りのマネジメントー ④講師 谷本 恵美さん （カウンセリングルーム「おーぷんざはーと」代表） ⑤参加者数 28人
地区	テーマと講師								
1 中部	①開催日 8月25日（火） ②会場 倉吉交流プラザ 第1研修室 ③テーマ 「支援に携わる者がディスエンパワーしないための意識とスキル」～職場内でハラスメント被害などの相談を受けるあなたへ～ ④講師 高山直子さん（NPO法人サポートハウスじょむカウンセラー） ⑤参加者数 26人								
2 西部	①開催日 9月4日（金） ②会場 米子コンベンションセンター 第4会議室 ③テーマ 「人間関係問題」を抱える相談者への支援とは ④講師 海渡 捷子さん（フェミニストセラピー”なかま”代表） ⑤参加者数 32人								
3 東部	①開催日 9月11日（金） ②会場 とりぎん文化会館 第4会議室 ③テーマ 夫婦のコミュニケーションー怒りのマネジメントー ④講師 谷本 恵美さん （カウンセリングルーム「おーぷんざはーと」代表） ⑤参加者数 28人								

7 収入証紙取扱額調べ

該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

該当なし

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

該当なし

(5) 諸収入

(平成 28年 1月 31日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入	雑入	印刷機利用料	52	88,639	75,932	0	12,707	鳥取県男女共同参画センター 印刷室利用規程	
	目計		52	88,639	75,932	0	12,707		
	合計		52	88,639	75,932	0	12,707		

(6) 現金の取扱状況

該当なし

9 収入未済額調べ

(平成 28年 1月 31日現在)

(単位:円)

収入科目	区分		過年度						現年度分			収入未済額計 (A+B)	未収理由		
	目	節	細節	前年度 以前からの 繰越額	左のうち 収入済額	不納 欠損額	差引収入 未済額 (A)	収入未済額の調定年度内訳			収入 未済額 (B)				
				24年度 以前	25年度	26年度			24年度	25年度	26年度				
雑入	雑入		印刷機利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	88,639	75,932	12,707	1月分の利用料のため納期限(2/17)未到来 ※2/2~2/16で全額歳入済
				0	0	0	0	0	0	0	0	88,639	75,932	12,707	
			合計	0	0	0	0	0	0	0	0	88,639	75,932	12,707	

10 未収金回収のための取り組み状況調べ

該当なし

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ  
 (1) 負担金

(平成28年1月31日現在)

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
企画総務費								
新規以外の もの						1,349,513		
目計						1,349,513		
合計						1,349,513		

## (2) 補助金

予算科目 (企画総務費)

① 国補分 該当なし

② 単県分

(平成28年1月31日現在) (単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概 算 精 算 の 別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容	補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日						
平成27年度より ん彩記念日フォー ラム補助金事業 (23年度)	よりん彩記 念日フォー ラム201 5実行委員 会		150,000	—	—	27.6.23	概	27.4.22	150,000	文書 ID 15- 0004 3498
			(補助率:10/10)	27.4.8	—	27.6.10				
			150,000	27.4.10	27.6.10	—				
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	岩美町女 性団体連 絡協議会		104,000	—	—	27.7.31	概	27.5.28	104,000	文書 ID 15- 0006 2843
(補助率:10/10)			27.4.1	—	27.7.22					
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団体 、グループ等が自 ら企画し開催する 普啓発事業に対し て支援、補助する			104,000	27.4.17	27.6.18	—				
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	鳥取市む つみカレ ッジ		43,780	—	—	27.8.9	精	27.8.18	43,780	文書 ID 15- 0006 6402
(補助率:10/10)			27.4.23	—	27.7.29					
同上			43,780	27.5.15	27.7.20	—				
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	どようク ラブ		120,000	—	—	27.8.28	概	27.6.26	120,000	文書 ID 15- 0007 6039
(補助率:10/10)			27.4.25	—	27.8.19					
同上			120,000	27.5.24	27.7.27	—				

補助金等の名称 (補助金の倉設年度)	交付先	間接	補助対象経費 又は内示年月日	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考				
							補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日		検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額
								交付決定 年月日	実績報告 年月日		審査・現地 調査年月日			
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	みーふあ いゆー		120,000	—	—	27.11.11	概	27.6.19 27.11.27	120,000 △13,930	文書 ID 15- 0010 6434				
(補助率:10/10)			27.5.20	—	27.10.7									
120,000			27.5.27	27.9.4	—									
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	平和グル ープ 「プワン」		86,200	—	—	27.11.19	概	27.9.4 27.11.30	86,200 △11,931	文書 ID 15- 0011 1539				
(補助率:10/10)			27.7.10	—	27.11.4									
同上			86,200	27.7.24	27.10.15	—								
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	素敵な人 間関係 知恵袋の 会		120,000	—	—	28.1.21	概	27.9.16 28.1.29	120,000 △3,088	文書 ID 15- 0014 0039				
(補助率:10/10)			27.8.20	—	28.1.7									
同上			120,000	27.8.28	27.12.20	—								
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	「日本の 保健婦さ ん」上映烏 取県実行 委員会		22,265	—	—	27.12.24	精	28.1.5	22,265	文書 ID 15- 0012 7195				
(補助率:10/10)			27.9.7	—	27.12.9									
同上			22,265	27.9.16	27.11.30	—								
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	琴浦町男 女共同参 画推進会 議		120,000	—	—	28.2.3	概	27.11.9	120,000	文書 ID 15- 0014 5784				
(補助率:10/10)			27.9.25	—	28.1.21									
同上			120,000	27.9.30	27.12.28	—								

補助金等の名称 (補助金の倉庫年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	米子市連 合婦人会		81,846	—	—	27.12.24	精	27.1.5	81,846	文書 ID 15- 0012 7117
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団体 、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助する			(補助率:10/10)	27.9.29	—	27.12.4				
			81,846	27.10.1	27.12.3	—				
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	女性農業 者の集い 実行委員 会		65,000	—	—	—	概	27.12.9	65,000	文書 ID 15- 0011 7822
同上			(補助率:10/10)	27.11.17	—	—				
			65,000	27.11.28	—	—				
よりん彩活動支援 事業・公開講座 (23年度)	男女共同 参画推進 会議ひの		73,870	—	—	—	概	28.1.13	73,870	文書 ID 15- 0012 8677
同上			(補助率:10/10)	27.12.14	—	—				
			73,870	27.12.24	—	—				
よりん彩活動支援 事業 公開講座 (23年度)	三朝町男 女共同参 画推進会 議		120,000	—	—	—	—	—	—	文書 ID 15- 0013 9804
同上			(補助率:10/10)	28.1.5	—	—				
			120,000	28.1.19	—	—				
よりん彩活動支援 事業 公開講座 (23年度)	とっとり 社会派シ ネクラブ		120,000	—	—	—	—	—	—	文書 ID 15- 0013 9939
同上			(補助率:10/10)	28.1.14	—	—				
			120,000	28.1.19	—	—				



補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考			
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日		金額		
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日						
よりん彩活動支援 事業 研修支援講座 (23年度)	西谷技術 コンサル タント株 式会社		25,000	—	—	27.6.23	精	27.6.29	25,000	文書 ID 15- 0004 3494		
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団体 、グループ等が自 ら企画し開催する 普啓発事業に対し て支援、補助する			(補助率:10/10)	25,000	27.4.28	—					27.6.18	
				27.5.12	27.6.16	—						
よりん彩活動支援 事業 研修支援講座 (23年度)	鳥取大学 医学部附 属病院ワ ークス ライパ ランス 支援セ ンター		24,810	—	—	27.9.12	精	27.9.25	24,810	文書 ID 15- 0008 3125		
同上			(補助率:10/10)	24,810	27.4.3	—					27.9.6	
				27.5.15	27.8.28	—						
よりん彩活動支援 事業 研修支援講座 (23年度)	琴浦町女 性団体連 絡協議会		25,000	—	—	27.7.16	概	27.6.17	25,000	文書 ID 15- 0005 3883		
同上			(補助率:10/10)	25,000	27.5.19	—					27.7.3	
				27.5.27	27.6.30	—						
よりん彩活動支援 事業 研修支援講座 (23年度)	田後地区 人権教育 推進会		17,115	—	—	27.12.24	精	28.1.5	17,115	文書 ID 15- 0012 7224		
同上			(補助率:10/10)	17,115	27.6.19	—					27.12.11	
				27.7.8	27.12.6	—						
よりん彩活動支援 事業 研修支援講座 (23年度)	上灘小学 校PTA		25,000	—	—	27.12.9	概	27.10.26	25,000	文書 ID 15- 0012 1834		
同上			(補助率:10/10)	25,000	27.10.1	—					27.12.1	
				27.10.16	27.11.20	—						

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容	補助率及び 補助金額		交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
	よりん彩活動支援 事業 研修支援事業 (23年度)	日野郡男 女共同参 画連絡会		25,000	—	—	28.1.21	概	27.11.30	25,000
(補助率:10/10)				27.10.8	—	28.1.13				
25,000				27.10.23	27.12.24	—				
よりん彩活動支援 事業 調査研究等事業 (23年度)	e-らぼ		150,000	—	—	—	概	28.1.5	150,000	文書 ID 15- 0012 7818
			(補助率:10/10)	27.12.9	—	—				
			150,000	27.12.18	—	—				
単 県 分 計									1,363,339	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(3) 交付金 該当なし

(平成28年1月31日現在) (単位:円)

(4) 委託料

予算科目 (目)	国 単 県 の 別	委託料の名称	委託料の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (競争入 札年月日) 契約形態	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約 期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
企画総務費	単県	図書館ツトウエ 7保守委託	富士通株式会社 社鳥取支店長	(27.4.1) 388,800	27.4.1 ~ 28.3.31	27.3.20 (免除)	27.4.30 他	精	27.5.14 他	291,600	15-00056357	
企画総務費	単県	図書情報提 供サービス業務 委託	富士通株式会社 社鳥取支店長	(27.4.1) 648,000	27.4.1 ~ 28.3.31	27.3.20 (免除)	27.4.30 他	精	27.7.31 他	486,000	15-00056342	
企画総務費	単県	平成27年度共 同参画時代の 自分磨きセミナー (指定講座)	鳥取夫婦別姓 と女性の地位 向上を考える 会	(27.5.24) 380,000	27.5.24 ~ 27.10.31	27.5.10 (免除)	27.8.12 他	概	27.6.5	380,000	15-00076061	
企画総務費	単県	平成27年度共 同参画時代の 自分磨きセミナー (公募講座)	鳥取県経済同 友会西部地区	(28.1.7) 200,000	28.1.7 ~ 28.3.31	27.12.24 (免除)		-	-	-	15-00133709	
企画総務費	単県	平成27年度男 女共同参画推 進人材育成協 働事業 (公募講座)	ルートM ~地域からス タート~	(27.6.24) 200,000	27.6.24 ~ 27.10.31	27.6.23 (免除)	27.9.18 他	概	27.7.17	200,000	15-00093714	

企画総務費	単県	平成27年度男女共同参画推進人材育成事業(指定講座)	鳥取県男女共同参画をすすめるネットワーク	257,000	(27.9.11) 257,000	27.9.11 ~ 27.11.30	27.9.11 (免除)	27.11.30	概	27.10.7	257,000	15-00135974
					( )	~	随	28.1.5		28.1.29	△107,073	
企画総務費	単県	平成27年度男女共同参画推進人材育成事業(公募講座)	e・らぼ	200,000	(27.11.4) 200,000	27.11.4 ~ 28.3.15	27.10.29 (免除)		概	27.11.24	200,000	15-00105010
					( )	~	随					
予定価格が20万円未満のもの											186,606	15-00087952 平成27年度共同参画時代の自分磨きセミナー (赤崎男の料理教室)
目計											1,894,133	
合計											1,894,133	

13 工事請負費調べ 該当なし

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年1月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	150,408円	45,980円	96,359円	100,029円	
収入印紙					なし
収入証紙					なし
タクシークーポン券					なし
鉄道バスプリペイドカード					なし
合 計	150,408円	45,980円	96,359円	100,029円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年1月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
12 枚	50 枚	11 枚 11,110 円	51 枚

15 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成28年1月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売 払 棄 却 の 別	売 払 方 法 ・ 棄 却 理 由	処 分 年 月 日	売 払 額 ・ 処 分 費 用	
紙折機	1	13.2.28	5年	362,670 円	27.12 22	故障し 修理不 能のため	棄 却	故障して おり売却 できない ため	28.1.1 6	3,780円	
合 計	1			362,670 円						3,780円	

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成28年1月31日現在)

現金、有価 証券又は物 品名	数量	金 額	亡失、損傷 年月日、時	同左場所	同左概要	報 告 年月日	会計局の 審査結果
マルチ情報 通信システ ム	1	490,500円	不明	不明	平成25年度末に物品出納簿と現物の照合を行った際に所在が確認できず、平成26年度から調査を開始したが、所在が確認できなかったため亡失として報告。	27. 12.17	—
マルチ情報 通信システ ム	1	139,499円	不明	不明	平成25年度末に物品出納簿と現物の照合を行った際に所在が確認できず、平成26年度から調査を開始したが、所在が確認できなかったため亡失として報告。	27. 12.17	—
合 計	2	629,999円					

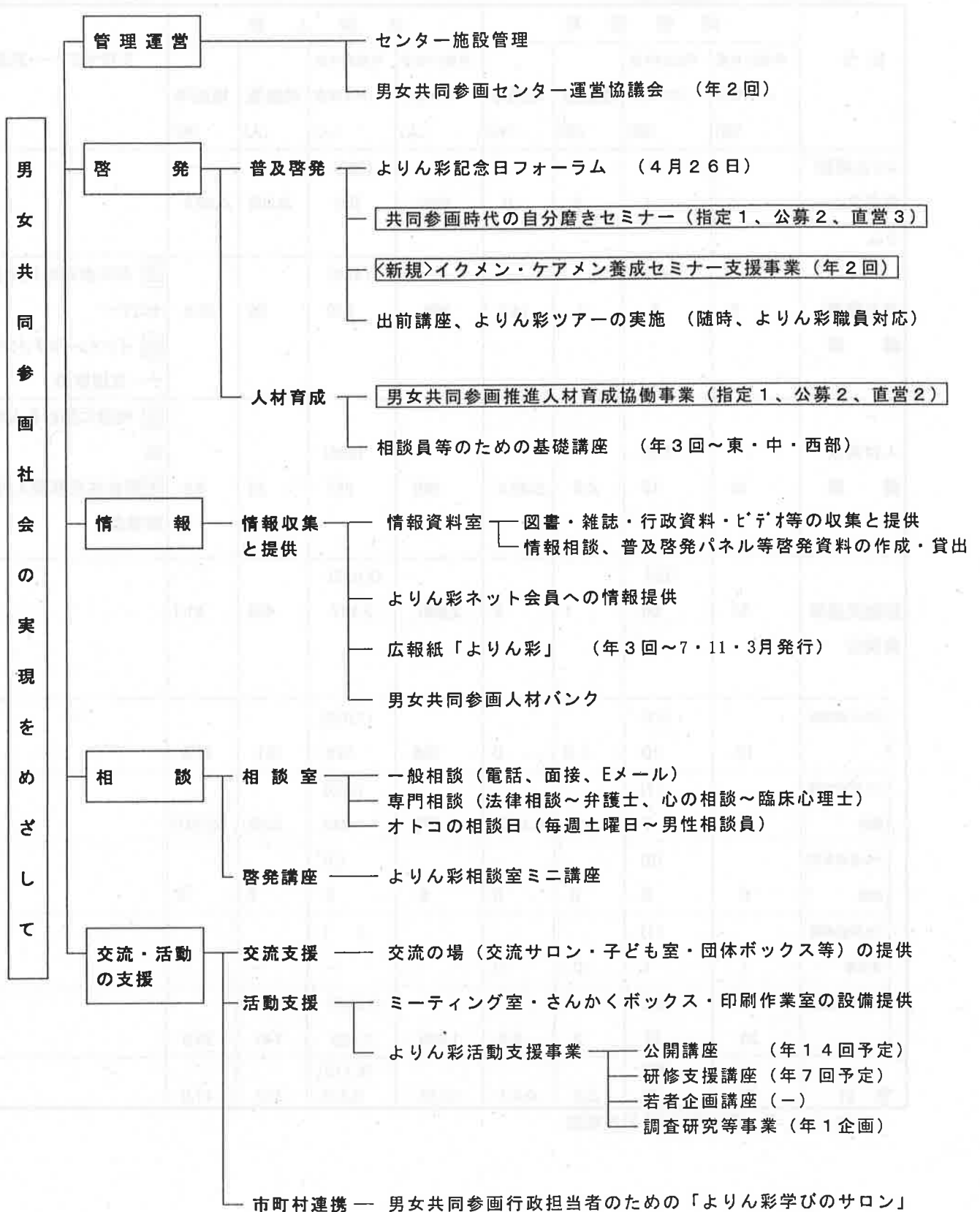
(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
28年1月22日 28年1月31日	・有      (無)		

2.2 普及啓発・人材育成事業の概要

(1) 事業実施概要

平成27年度男女共同参画センター事業体系図



男女共同参画推進員事務局

男女共同参画に関する苦情等の審査を行う第三者機関の事務局

## (2) 講座・セミナー等の開催状況

平成28年1月31日現在

区分	開催回数				参加人数				主なセミナー・講座名
	平成27年度 1月末現在 (回)	平成26年度 1月末現在 (回)	増減数 (回)	増減率 (%)	平成27年度 1月末現在 (人)	平成26年度 1月末現在 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)	
よりん彩記念日フォーラム	1	(1)	0	0	500	(700)	△200	△28.6	
普及啓発講座	8	(11)	1	14.3	366	(484)	96	35.6	主 共同参画時代の自分磨きセミナー 主 イクメン・ケアメン養成セミナー支援事業
人材育成講座	10	(18)	△5	△33.3	280	(296)	23	8.9	主 相談に関わる人たちの講座 主 男女共同参画人材育成協働事業
活動支援事業関係	51	(53)	1	2	2,600	(2,632)	453	21.1	
うち公開講座	10	(11)	0	0	756	(1,045)	181	31.5	
うち研修支援講座	6	(7)	△1	△14.3	175	(243)	△68	△30.0	
うち若者企画講座	0	(0)	0	0	0	(0)	0	0	
うち調査研究等事業	1	(1)	0	0	—	( )	—	—	
うち出前講座	34	(34)	2	6.3	1,669	(1,344)	340	25.6	
合計	70	(83)	△3	△4.1	3,746	(4,112)	372	11.0	

※ ( ) は、前年度の3月31日現在



## (3)施設利用者数

平成28年1月31日 現在

区 分	利 用 日 数				利 用 人 数			
	平成27年度 1月末現在 (日)	平成26年度 1月末現在 (日)	増減数 (日)	増減率 (%)	平成27年度 1月末現在 (人)	平成26年度 1月末現在 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)
交流サロン	257	(308) 258	△1	△0.4	11,115	(13,637) 11,556	△441	△3.8
印刷作業室	76	(106) 93	△17	△18.3	203	(267) 237	△34	△14.3
ミーティング室	109	(144) 118	△9	△7.6	885	(1,245) 973	△88	△9.0
子ども室	245	(287) 238	7	2.9	3,574	(4,566) 3,937	△363	△9.2
相 談 室	104	(137) 117	△13	△11.1	159	(217) 187	△28	△15.0
計	791	(982) 824	△33	△4.0	15,936	(19,932) 16,890	△954	△5.6

※ ( ) は、前年度の3月31日現在

23 情報収集・提供事業の概要

(1)事業実施概要

男女共同参画社会の形成に関する情報を幅広く収集、提供している。

- ア 情報資料室:①図書、ビデオ、行政資料、雑誌等の閲覧、貸出 ②図書の企画展示 ③情報相談
- イ インターネットパソコンの無料利用サービス
- ウ 男女共同参画人材バンク
- エ 広報紙の発行(年間3回)
- オ 啓発用パネルの貸出(随時)

(2)情報収集等の状況

平成28年1月31日 現在

区 分		平成27年度 1月末現在	平成26年度 1月末現在	増減数	増減率 (%)
図 書 (一般・行政 郷土・児童)	資 料 数	12,539	(12,422) 12,323	216	1.8
	貸 出 数	3,450	(4,502) 3,825	Δ 375	Δ 9.8
雑 誌	資 料 数	1,937	(1,891) 1,856	81	4.4
	貸 出 数	511	(585) 465	46	9.9
映像資料	資 料 数	460	(464) 458	2	0.4
	貸 出 数	79	(103) 88	Δ 9	Δ 10
合 計	資 料 数	14,936	(14,777) 14,637	299	2.0
	貸 出 数	4,040	(5,190) 4,405	Δ 365	Δ 8.3
利用登録者数(人)		2,962	(2,860) 2,840	122	4.3
企画展示の開催回数(回)		6	(6) 6	0	0
情報相談の件数		163	(238) 219	Δ 56	Δ 25.6
男女共同参画人材バンク 登録者数(人)		114 《 0 》	( 114 《 4 》 113 《 3 》	1 《 Δ 3 》	1.0 《 Δ 100 》

※( )は、前年度の3月31日現在

※《 》は、当該年度の新規登録者数で内書

24 相談事業等の概要

(1)事業実施概要

①一般相談

相談室	所在	実施日	相談内容
センター相談室	倉吉未来中心内	火～日曜日	電話相談、面接相談
		毎週土曜日 (男性一般相談)	電話相談、面接相談
東部相談室	県庁第2庁舎1階	月～金曜日	電話相談、面接相談
西部相談室	米子コンベンションセンター4階	月～金曜日	電話相談、面接相談

②専門相談

区分	相談対応者	実施日	備考
法律相談	弁護士	毎週土曜日/ 午前9時30分～正午	法律相談センター鳥取、 倉吉
		毎週火曜日/午後3時～7時	法律相談センター米子
心の相談(女性対象)	女性の臨床心理士	第1・3水曜日/午前9時～正午 第2・4水曜日/午後2時～5時	
心の相談(男性対象)	男性の臨床心理士	第1土曜日/午後3時～6時	

(2)相談員の配置状況 (①一般相談)

- 相談統括・・・常勤職員 1名(センターに課長補佐配置)
- 相談員・・・非常勤職員 6名(センター、東部、西部相談室に各2名ずつ配置)
- オトコの相談日相談員・・・男性一般相談員2名(センターに1名ずつ隔週交代)

(3)相談件数

平成 28 年 1 月 31 日 現在

区分	平成 27 年度(1月末現在)					平成 26 年度(1月末現在)					比較(計)	
	センター (件)	東部 (件)	西部 (件)	メール (件)	計 (件)	センター (件)	東部 (件)	西部 (件)	メール (件)	計 (件)	増減数 (件)	増減率 (%)
一般相談	703	324	599	4	1,630	(881)	(413)	(850)	(17)	(2,161)	△209	△11.4
専門相談	56	17	18	0	91	(73)	(20)	(23)	(0)	(116)	△3	△3.2
合計	759	341	617	4	1,721	(954)	(433)	(873)	(17)	(2,277)	△212	△11.0
DV関係 (再掲)	27	4	3	0	34	(13)	(4)	(7)	(2)	(26)	13	61.9
一般 相談	23	4	3	0	30	(12)	(4)	(7)	(2)	(25)	9	42.9
専門 相談	4	0	0	0	4	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	4	-

※ 一般相談 …… 家族・人間関係等、専門相談 …… 法律・心理・男性等、  
DV関係 …… 一般相談及び専門相談の再掲(内書き)  
( )は、前年度の3月31日現在

25 活動・交流の支援の概要

(1)事業実施概要

ア 施設設備の無料提供

- ①交流サロン ②ミーティング室 ③印刷作業室(一部有料) ④子ども室

イ 団体活動への支援

- ①よりん彩活動支援事業補助金(県民が企画し開催する事業に対して助成)  
 ②報交換の機会の提供  
 ③団体ボックスの貸与

ウ 市町村との連携

よりん彩学びのサロン(市町村担当者が男女共同参画に関する理解を深め、相互に情報交換ができるネットワーク構築の場を提供)

・第1回(6/30) ○活動発表会と意見交換(参加者9人)

「2015男女共同参画の明日を拓く活動発表会」と同時開催して、男女共同参画推進に関する活動団体の取り組みを学び、団体メンバーと市町村職員の人脈形成を図った。

・第2回(10/20) ○講演とワークショップ「女性の活躍推進セミナー」(参加者4人)

講師:一般財団法人女性労働協会 前専務理事 佐藤千里さん

女性活躍推進法の概要説明、企業の取り組み事例等の説明を聞き、市町村職員同士のグループで意見交換を行った。

・第3回(1/15) ○講演「女性活躍推進法の完全施行に向けた対応について」(参加者29人)

講師:内閣府男女共同参画局 課長補佐 谷口雄介さん

女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画、推進計画の策定等に係る説明会を行い、計画策定に向けて共通理解を深めた。

エ よりん彩ネットによる情報提供

よりん彩ネット利用者数

平成28年1月31日現在

区分	平成27度(1末現在)				平成26度(1月末現在)				増減			
	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)
個人	23	32	33	88	(20) 20	(29) 29	(29) 29	(78) 78	3	3	4	10
団体	37	64	16	117	(36) 36	(64) 64	(16) 16	(116) 116	1	0	0	1
計	60	96	49	205	(56) 56	(93) 93	(45) 45	(194) 194	4	3	4	11

※( )は、前年度の3月31日現在

26 男女共同参画推進員の状況

(1)設置状況

氏名	職業	住所
入澤 博和	元会社役員	米子市
衣笠 優子	食育推進活動団体代表	倉吉市
田中 俊一	元人権教育推進員	鳥取市
谷口 麻有子	弁護士	鳥取市

(2)活動状況

ア 申出処理件数 (平成28年1月31日現在)

年度	申出件数	処理件数	審査結果				次年度繰越
			勧告	意見公表	棄却	却下	
平成23年度	1	1	0	1	0	0	0
平成24年度	3	3	0	2	0	1	0
平成25年度	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度	3	1	0	1	0	0	2
平成27年度	0	2	0	2	0	0	0

イ 申出処理状況(平成28年1月31日現在)

①平成26年度第2号申出

〔男性も女性も子育てしやすい職場環境、社会づくりに関する苦情〕

申出内容	審査結果概要	処理経過
<p>平成26年12月25日受付</p> <p>・育児、介護休暇や有給休暇などの制度は整備されても、例えば介護現場では長時間労働やサービス残業が常態化して休暇も取得できず、出産・育児や介護をしながら働き続けることは困難。</p> <p>・県は、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスが実際の労働現場で進展するよう取り組んで欲しい。</p> <p>・若年者に対する労働者の権利や雇用契約などに関する教育を充実させ、職業選択や就職後の勤務環境を考える基礎を育んで欲しい。</p>	<p><b>意見公表</b> 平成27年12月3日</p> <p>①県は、仕事と生活とを「両立」させることの支援のみに目を向けることなく、仕事と生活とを「調和」させることの実現に向け、ライフステージに合わせた多様な生き方（「働き方」のみに限られない。）を支援することを、これまで以上に推進するべきである。</p> <p>②「働く場におけるワーク・ライフ・バランス」には、仕事を効率化して労働時間を短縮することにより労働生産性と私生活の充実の相乗効果をあげる一面があるため、県は労使双方の意識改革を促す取組を推進するべきである。</p> <p>③県は、自ら現場に出向いて実態を聞く機会を充実させ、関係窓口等を通じて収集した現場の声を関係機関において共有し分析する等、現場本位の実効性のある施策づくりに更に努めるべきである。県は、そのような施策づくりの参考とするために、現在、県の男性職員の育児休業取得率が満足すべき水準に達しているとまではいえない事実を直視し、その事実を改善するための方法について、県職員に対する調査を行う等の方法を検討するべきである。</p> <p>④県は、若年者に対する男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの教育機会を充実させ、若年者が適切に職業や生き方の選択を行い、勤務環境や生活環境に対して主体的な判断を行うための基礎知識を育むことができるよう、更に努めるべきである。</p> <p>⑤県は、関係機関の窓口の連携を可能な限り押し進めると共に、相談者に寄り添った窓口対応に更に努めるべきである。</p> <p>⑥県は、企業の取組、子育てや介護等の環境整備、家庭での男女の協働、学校での教育等、多方面にわたる総合的な施策の連携によって更にワーク・ライフ・バランスを推進し、支援から取り残された隙間の世代や県民が存在することのないようにするため、県政全般で政策を体系的に統括する体制を強化するべきである。</p>	<p>&lt;平成26年度&gt;</p> <p>○第6回推進員会議 (1/19)</p> <p>○第7回推進員会議 (2/10)</p> <p>○第8回推進員会議 (2/20)</p> <p>&lt;平成27年度&gt;</p> <p>○第1回推進員会議 (4/10)</p> <p>○第3回推進員会議 (6/1)</p> <p>○第4回推進員会議 (7/7)</p> <p>○第5回推進員会議 (8/4)</p> <p>○第6回推進員会議 (9/30)</p> <p>○第7回推進員会議 (10/30)</p> <p>○第8回推進員会議 (11/19)</p> <p>○意見公表、県関係機関へ審査結果通知 (12/3)</p>

②平成26年度第3号申出

〔男女共同参画に関する交流会の参加費に男女差があるチラシの表現等に関する苦情〕

申出内容	審査結果概要	処理経過
<p>平成27年1月22日受付</p> <p>・「中国地方輝く女性活躍フォーラムinとっとり」のチラシを見ると交流会の参加費が男女で異なっているが、県は違和感を感じなかったのか。</p> <p>・参加費の違いが店の料金設定であれば、男女差の理由をチラシに記載する等の配慮を行う必要性を感じなかったのか。県の男女共同参画を推進する部門の意識に問題を感じる。</p>	<p>意見公表 平成27年7月8日</p> <p>①県は、各事業のチラシやポスターなどを作成する際、女性と男性が合理的な理由なく異なる扱いを受けている印象を持たれることがないように、表現方法や記載内容について十分に検討と確認を行うべきである。</p> <p>②県は、男女共同参画を推進する立場において、常に県民から男女共同参画の視点における批判に晒されていることを自覚して、業務を行う全職員が常に問題意識と緊張感をもって業務に取り組むよう努めるべきである。</p>	<p>&lt;平成26年度&gt;</p> <p>○第7回推進員会議 (2/10)</p> <p>○第8回推進員会議 (2/20)</p> <p>○第9回推進員会議 (3/17)</p> <p>&lt;平成27年度&gt;</p> <p>○第1回推進員会議 (4/10)</p> <p>○第2回推進員会議 (5/14)</p> <p>○意見公表、県関係機関へ審査結果通知 (7/8)</p>

○ 意見、要望等      なし

